

平成24年度第2回岡山県立博物館協議会議事録（要旨）

日 時 平成25年3月8日（金）14：30～16：15
会 場 岡山県立博物館 講堂
出席者 委員：門野議長、小森委員、市坂委員、谷川委員、丸池委員、延江委員、
岡本委員、松木委員、吉本委員、高谷委員
博物館：田村館長、島崎副課長、赤木総務課長、鈴木学芸員（副参事）、信江学芸員（主幹）、
竹原主幹、佐藤学芸員（主任）、國政主任、和田学芸員（主任）、藤原主任
文化財課：嶋田参事
欠席者 藤實副議長、宇野委員、長江委員、江見委員、原田委員

- 1 開 会
- 2 開会あいさつ
- 3 議長、副議長の選出
- 4 岡山県立博物館協議会の公開決議について審議 公開で行うことを議決
- 5 協議・報告事項
 - (1) 平成24年度事業について
 - ア 展覧会
 - イ 教育普及事業
 - ウ 入館状況
 - (2) 平成25年度事業（案）について
 - ア 展覧会
 - イ 新規事業
 - ウ 予算
 - (3) 長期展覧会計画（案）について
 - (4) サービス向上への取組について
 - (5) その他

委員からの意見・提案

- ・平常展の入館者増加に向けた取組はどうか。
- ・今年度作成した映像記録をホームページから取り込み、学校の授業で見て、本物を見たいという生徒をうまく取り込むように。
- ・平常展の説明は、来る度にシンプルで分かりやすくなっている。
- ・キャプションも、一部について英語・中国語などの外国語の表記がされており、後樂園からの客をもっと呼び込むようにできるのでは。
- ・県立博物館は、後樂園の角にあり一般の人に浸透していない。平常展にも来てもらうように、口コミで知ってもらうことが大切。
- ・入館者数は増えており、成果が上がっている。
- ・県内県外の入館者比率はどうか。
- ・岡山観光コンベンション協会と協力し、イベント情報などしっかり提供するように。
- ・後樂園とタイアップし、策を練って博物館にも目を向けてもらえるように。
- ・何回も足を運んでもらえるようなネタ作りが必要。
- ・平常展の目標入館者数1万4千人は、高すぎないか。
- ・平成29年度に金山寺の展示を計画しているが、火災の影響はあるのか。
- ・新聞や報道などの広報が充実していた。体験型の展示がおもしろかった。
- ・備前焼映像記録は、授業の導入部分などに使いやすい。今後、PRを工夫願いたい。
- ・坂本龍馬展では、内容が充実しており、講演会では立ち見客もあり感銘を受けた。

- 6 閉 会